



## 交通安全教室 開催される

5月24日(火) 粟井、河野交通安全協会とPTA社会教育部の方々の御協力を得て、1年生対象の交通安全教室を開きました。1年生は、中学生になり小学生の時より行動範囲が広がってきています。また、部活動等で自転車に乗る機会も増えてきています。この交通安全教室で、自転車点検を行うとともに、正しい自転車の乗り方を再確認し、交通安全に対する意識を高めました。今回は、1年生だけの実施でした。2、3年生に対しては、日常の登・下校指導の際に指導していきます。

子どもたちが、交通事故の被害者、加害者にならないよう、十分見守っていきたいと思います。守らなければならないものは、子どもたちの「命」です。御家庭でも御指導をお願いします。

### 自転車安全利用5則

- 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 安全ルールを守る
- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 子どもはヘルメットを着用

### 本校の自転車通学について

粟井小学校前から本校前までについては、登・下校中  
についてのみ、歩道を通るように指導しています。これは、道路交通法で、「車道又は交通の状況に照らして普通自転車の通行の安全を確保するため、普通自転車が歩道を通ることがやむを得ないと認めるとき」について、例外的に普通自転車の通行が認められるからで、警察に確認の上でのことです。次のことを確認してください。

**登校については粟井小学校前までは左側を通行し、小学校前の横断歩道を自転車から降りて渡る。そこから東側(右側)に設けられた歩道を通る。**

**下校については、本校前から東側(左側)の歩道を通り、そのまま左側通行で帰る。**

生徒の安全を守るため、登・下校指導を通じて、特に次のことに重点をおいて指導しています。

ヘルメットの着用・・・自転車を降り、ヘルメットをはずして友人と歩いて下校している生徒や、そのままノーヘルで自転車を運転する生徒がいるため、自転車置き場でヘルメットを着用する。

自転車等の並進の禁止・・・歩道の混雑や、一般の歩行者への迷惑につながるため、自転車は1列徐行をする。自転車の並進、自転車通学生と徒歩通学生の並進、徒歩通学生への気配りに欠けた並進をしない。

高山川沿いの道路の歩き方・・・路側帯の内側を歩く。(登校時は左側、下校時は右側通行になる。)

この他、横断歩道を渡る、二人乗りをしない等の指導をしています。  
マナー・ルール違反等については、見かけられた時に厳しく声をかけてください。

## 「PTA見守り隊」の方々より

PTA社会教育部の方が子どもたちの様子を見守り、御意見を寄せてくださいました。

### 【国道196号線から中央線（粟井小学校の方向） 7：00】

道が狭くなっているが、自転車通学生は、並列走行することなく一列で走行できていた。朝は急いでいる車が多いので、気をつけて通学してほしい。

### 【横山自動車付近、18：30】

交通量が多く、西側（パルティ夏目）からスピードを出して車が来るので、気をつけてほしい。

部活帰り、歩きながらお茶を飲んでいる女子生徒が気になった。

忘れ物を自転車で取りに帰っている生徒が、ヘルメットをかぶっていなかった。

道路いっばいに広がることなく下校できていてよかった。

帰りはみんな疲れているのか、あいさつはほとんどしてくれなかった。

貴重な御意見ありがとうございました。子どもたちが事故に遭わないよう、学校で指導を続けていきます。家庭や地域でも、見かけた時が指導のチャンスです。その都度、御指導いただきますよう、お願いします。

## 北条南中校区青少年健全育成推進協議会が開催されました

5月30日（月）北条南中学校区青少年健全育成推進協議会が開催されました。校区の各種団体の代表者が多数参加してくださり、次のような意見が出されました。

中学生は、よくあいさつができています。

自転車の事故が増えている。被害者、加害者にならないよう、十分気をつけてほしい。

二人乗りをしている中学生を見かけた。また、横断歩道を自転車に乗ったまま渡っていることもある。指導していきたい。

これから水の事故が心配な季節になる。水の事故で命を落とすことのないよう、見守ってほしい。

現在までは深夜徘徊等、あまり見られない。これから日没時刻が遅くなり、誘惑も多くなる。子どもの帰宅予定時刻を把握し、夜間の外出等に十分気をつけてほしい。また、不審者情報等に、MACシステムを活用していただきたい。

不審者情報・・・パルティ夏目ツタヤ、コスモス、JR駅前等で、声掛け事案が発生している。何かあればすぐに110番通報をしてほしい。

## 本校卒業生 大野寛也先生 教育実習が始まりました

5月30日（月）から6月17日（金）までの3週間、本校卒業生の大野寛也先生が、教育実習を行います。大学で学んだことを生かし、がんばってほしいと思います。

こんにちは。5月30日から3週間、教育実習をさせていただきます<sup>おおのひろや</sup>大野寛也です。思い出いっぱいのこの北条南中学校に教育実習生として帰って来ることができたことを、とても嬉しく思っています。教師として、また良き先輩として、生徒の皆さんと様々な形で関わっていき、少しでも皆さんの記憶に残る教師となれるよう一生懸命がんばります。そして、いろいろなことを皆さんから学び、より多くの思い出を作りたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。



## 第1回 生徒総会開催される

6月2日(木) 第1回生徒総会が開催され、今年度の取り組みについて話し合いが行われました。

### 【主な内容】

- 1 常任委員会、特設委員会の活動説明
- 2 議案の提示と説明及び質疑応答

#### 平成23年度活動計画

##### 活動計画についての提案

- ・アルミ缶回収を活発にしたい。⇒⇒ 回収ボックスを設置して全校生徒に協力してもらう。

#### 平成23年度生徒会会計予算案

##### 予算案についての提案

- ・文化部の予算を10000円から6000円にもどせばいい。⇒⇒ パソコン部は、6000円にするが、生活文化部、吹奏楽部、美術部は、10000円にすえ置く。
- ・事務費を減らせばいい。⇒⇒ 様々な大会の登録費やインク代が必要なので、そのままにする。

#### その他

- ・社会での礼儀やマナーを学習するために、遠足を実施してほしい。⇒⇒ 日程的に見て、無理である。

#### 生徒会からのお知らせと提案

今年度の生徒会スローガンを「We Love 南中」とする。

明るいあいさつのできる南中にするために  
(各学級で話し合って持ち寄った方策を発表)

#### 決定事項

- ・「あいさつ強調週間」を設ける。
- ・授業時のあいさつを競い合う。
- ・学年ごとのスローガンを作成する。

#### 話し合い事項

##### 【ポスターを作成することについて】

- ・ポスターを見るだけで、あまり効果がないなどの意見がありました。  
(多数決で否決)

##### 【朝のあいさつ運動のチェックをすることについて】

- ・いらぬ。あいさつをするためには、自分の意識を変えなければいけないから。
- ・やめた方がいい。チェックはやらされているという気持ちになるから。
- ・賛成。一人一人が注意し合うことで、意識が高まると思うから。  
(多数決で否決)



【執行部からの説明を聞く】



【真剣な意見交換】

「中学生がよくあいさつできる。」と、地域の方々から誉めていただいています。生徒会では、「さらに元気で気持ちのいいあいさつができる学校」を目指して取り組んでいます。御家庭の御協力をお願いします。

## 第1回なかよし学習会が開かれました

6月2日(木)本校で、栗井小学校と河野小学校の児童14名と本校のたかなわ1組の生徒2名が交流学習(なかよし学習会)を行いました。

まず、自己紹介や歌、ゲームを通して楽しい交流をしました。その後、今年度新しく本校保健室の南側に作った畑に、サツマイモの苗を植えました。大きく、おいしく育つようにと願いながら、みんなで協力して植えました。秋に収穫し、その一部を「海辺の郷」のお年寄りにプレゼントする予定です。

本校の生徒は、最上級生として、会の進行や準備・後片付け等に、熱心に取り組みました。なかよし学習会は、年間6回行われ、体験学習等を通して交流を深めていきます。



【輪になって歌を歌う】



【協力してイモ植え】

## 衣替えについて

6月になり衣替えの時期になりました。以前は「移行期間」、「完全移行」を学校で設定していました。しかし、暑さ、寒さを感じるのは個人差があり、気候も変動しますので、昨年度から夏服への移行については、本人及び御家庭の判断にお任せしています。体調や気温を考慮し、自分で判断してそれに適した服装ができますよう、御家庭で適切なアドバイスをお願いします。

### 《 確認事項 》

夏服は、男子は半袖開襟シャツ、女子は半袖ブラウス、棒タイを着用する。

下着については、白の下着を基本とするが、女子については、ベージュまたは淡いグレーの下着を許可する。男子については、下着としての白のTシャツ(胸のマークはワンポイントまで)の着用も可とする。(健康面・衛生面から、体操服を下着がわりにしないよう指導しています。)

スカートの折り込み、ズボンやハーフパンツのずり下げ等のないよう、着こなしに気をつける。

## アルミ缶回収に御協力ください(回収ボックスを駐輪場に設置)



【アルミ缶回収ボックス】

大家先生が、生徒会のアルミ缶回収のために、アイデアの詰まった「アルミ缶回収ボックス」を作ってくれました。昨年度は、ボランティア委員会が週2回、回収していましたが、今年度は、常時回収できるようになりました。収益金で車いすを購入し、社会福祉協議会に寄贈する予定です。

現在51,291円集まっていますが、まだ足りません。御家庭にあるアルミ缶を是非学校まで持たせてください。御協力をお願いします。



## 松山市総体（一般種目）終わる

松山市総合体育大会が、6月7日（火）～9日（木）にかけて行われ、各種目で熱戦が繰り広げられました。

県大会出場を決めたのは、団体では、ソフトテニス女子、個人では、ソフトテニス女子の高橋・小崎ペア、山内・重松ペア、卓球女子の渡部さんです。また、柔道男子で田中君が3位になりました。おめでとうございます。

どの部も、選手の活躍とチームメイトの熱のこもった応援が一体となり、素晴らしい戦いを見せてくれました。総体での貴重な体験と、部活動を通して学んだ全てのことが、今後の子どもたちの生活に生かされると信じています。

保護者の皆様をはじめ多くの方々の応援を受けて、子どもたちは精一杯自分の持てる力を発揮できたと思います。こころより感謝申し上げます。

## 大会結果

### 野球

1回戦 城西中4：1勝利、2回戦 高浜中2：0勝利、3回戦 内宮中0：2敗退

### バスケットボール男子

1回戦 南第二中58：62敗退

### バスケットボール女子

1回戦 久谷中44：37勝利、2回戦 南中47：48勝利、3回戦 余土中92：35敗退

### ソフトテニス

2回戦 県立西中2：1勝利、3回戦 垣生中2：0勝利、決勝戦 南第二中0：2敗退（準優勝）県大会出場

### サッカー

2回戦 新田青雲0：0延長戦引き分けPK戦4：2勝利、3回戦 愛大附属中0：5敗退

### バレーボール男子

1回戦 北条北中2：0勝利、2回戦 鴨川中0：2敗退

### バレーボール女子

1回戦 雄新中0：2 敗退

### 卓球男子

1回戦 松山北中1：3敗退

### 卓球女子

1回戦 拓南中3：1勝利、2回戦 中島中2：3敗退

### 《個人戦》

#### 剣道

1回戦 石山 2本負け、楠 延長1本負け

#### 柔道

2回戦 田中 勝利、準決勝 敗退

（大会結果は、裏に続きます）

## ソフトテニス

4回戦（準々決勝）高橋・小崎組 敗退（県大会出場）

4回戦（準々決勝）山内・重松組 敗退（県大会出場）

1回戦 立花・高石組 敗退

2回戦 谷口・豊田組 敗退

## 卓球男子

### シングルス

1回戦 河野、西川：敗退 2回戦 篠原：敗退 3回戦 赤樫：敗退

### ダブルス

1回戦 倉橋・向井組：敗退 2回戦 坂本・徳永組：敗退

## 卓球女子

### シングルス

1回戦 金崎：敗退 3回戦 野本：敗退 3回戦 玉井：敗退

4回戦 渡部：敗退（県大会出場）

### ダブルス

1回戦 野本・渡部組：敗退 3回戦 山本・川上組：敗退

## 硬式テニス

予選リーグ2位、岡崎（オープン参加で県大会出場）

## 総体を終えて（各部キャプテンより）

### 野球部

僕たちの2年2か月の部活は、長かったようで短かったです。最後の総体の日が近づくにつれて、僕たちはどんどん盛り上がっていきました。そして、6月7日の初戦、城西中との試合。練習試合では負け越していたのですが、全員野球で初戦を突破しました。2回戦の高浜中との試合は、全員が自信を持ってマドンナスタジアムに来ることができました。全員が、去年のチームの上に行くという強い意思を持っていて、2回戦も勝ち、最後の代表決定戦では、「王者内宮」との対戦になりました。残念ながら負けてしまいましたが、後輩に何か意味あるものを残すことができたと思います。今度の新チームには、僕たちができなかった「県大会出場」を叶えてほしいです。

### 男子バスケットボール部

総体を終えて、まず最初に、僕たちを支えてくださった多くの人に感謝の気持ちを伝えたいです。保護者の方の送り迎えや顧問の先生の熱い指導があって、ここまで来ることができたと思います。本当に今までありがとうございました。また、いっしょにプレーをし、キャプテンとしての自分についてきてくれたチームメイトや後輩にも、ありがとうの気持ちを伝えたいです。部活動を通して学んだことをしっかりと後輩に引き継ぎ、素晴らしいチームを作ってもらいたいと思います。

### 女子バスケットボール部

総体を終えて、最後まであきらめないことの大切さを、改めて実感することができました。2回戦、残り1分、私たちは、48対49で負けていました。けれど、残り1分、どんなことがあっても一生懸命がんばろうと思い、攻めました。その結果、30秒ほど残したところで、50対49と逆転して勝つことができました。今までで一番嬉しかったです。こうして勝つことができたのも、みんなが最後まであきらめずがんばったからだと思います。バスケットを通して、今までいろいろな事を学んできました。これからの生活に生かせることもたくさんあります。部活で学んだ事を糧に、これからは受験生として、勉強をがんばりたいと思います。

（各部キャプテンより）は、次号に続きます。



## 松山市総体を終えて（各部キャプテンより）12号からの続き

### 女子ソフトテニス部

3日間の総体を終え、たくさんを感じました。団体戦では、全員が一致団結し、全力でプレー・応援をすることができました。一戦一戦集中し、ペアと助け合いながらプレーしました。結果は準優勝で、とても悔しいです。この悔しさを忘れず、県大会では上位を目指して、自分らしいプレーをしてきます。県大会に出場できるのは、1年生・2年生の力強い応援、3年生からの励ましの言葉、先生方の応援、保護者の支えなどのおかげです。たくさんの方に支えられながらここまでやってこれることができました。本当に感謝しています。ありがとうございました。これからも、この仲間とがんばっていきます。

### サッカー部

僕たちサッカー部は、新人戦より良い結果を残すことができました。初戦は新田青雲と対戦しました。攻めていたのになかなか点が取れず、冷静さが欠けていたので、そこが課題だと思います。県大会をかけて愛大附属中と試合をしました。最初から攻められていて、前半1分も経たないうちに点を入れられて崩れそうなところを、柳川君が「まだ終わっていない。これから。」と言うようにプレーをしていました。そのおかげで、崩れずにチーム全員がプレーすることができました。結果は5 - 0で負けたけれど、全員が最後まで諦めず、声を出して走り続けることができたのでよかったです。この良い成績が残せたのは、保護者の方々や先生方、そして、チーム全員の応援と支えがあったからです。本当にありがとうございました。

### 男子バレーボール部

僕たちが活動してきた2年と2か月は、とても有意義なものだったと思います。今年の春、技術だけでなくたくさんの事を教えてくださった恩師が転任されました。春休みは、部員の気持ちがまとまらず、モチベーションも下がってしまいました。しかし、「雨降って地固まる」と言いますが、少しずつ部員が協力し合い、何とか乗り越えることができました。春休みをきっかけに、チーム全体の団結力が深まったと思います。僕たちがここまで来れたのは、保護者の方々、顧問の先生、外部コーチのおかげです。とても感謝しています。ありがとうございました。

### 女子バレーボール部

私たち3年生にとって、最後の公式戦が終わりました。試合前には、友達とイメージトレーニングをしている人や、一人で集中をしようとする人、前の試合を一生懸命見つめる人など、それぞれでした。コートの中では、ミスしてしまっても励まし合い、最後まで諦めずがんばることができたと思います。「新人戦以上の成績を残す！！」という目標は叶えることができず残念だったけれど、今までで一番の試合だったと思います。試合後に流した涙は、とても輝いていたと思います。応援してくださった皆さん、保護者の方々、先生方、1・2年生、ありがとうございました。南中バレー部は最高です。

### 男子卓球部

総体を通して、堂々と戦うことのすがすがしさを体験しました。僕は、「一番手で勝ちを取り、団体の勢いをつけること」を課題として取り組みました。目標であった県大会出場は果たすことができませんでした。しかし、みんな最後まであきらめず、自分の力を信じて強気のプレーをすることができました。また、応援の底力や大切さを実感しました。これからは、卓球を通して得た集中力と精神力で、勉学に励みたいと思います。3年間男子卓球部を支えてくださった先生方、保護者の皆さん、地域の方々に感謝しています。ありがとうございました。

### 女子卓球部

私たちは、団体戦で県大会出場が目標でしたが、2回戦で中島中学校に負けてしまいました。相手が強くて、1 - 3という結果でしたが、一人一人が自分の卓球ができたので悔いはありません。入部当時の「自分を信じる！仲間を信じる！」という言葉が胸に、チーム一丸となって戦えた試合でした。個人戦では一人県大会に出場するので、いい結果を残してほしいです。これまで部活を続けて来れたのは、顧問の新谷先生、副顧問の池田先生、私たちを支えてくださった片上先生、熱心に御指導くださった外部コーチ、応援してくださった保護者の方々のおかげです。そして、入部した時から励まし合った仲間たち、最後まで私たちについてきてくれた後輩たち、本当にありがとう。卓球部に入ってよかったです。

### 剣道部

総体では、勝ちたいという思いが強く、試合では慌ててしまって十分な力を発揮することができませんでした。しかし、緊張しながらも、今の自分に出せる精一杯の力を出し切り、正々堂々と試合することができました。悔しい思いが残りましたが、この思いをバネに、次へと一歩でも前進することができればいいと思いました。

### 柔道部

僕は、6月8日に行われた柔道個人の部に出場しました。結果は2回戦で負けました。2回戦で勝っていたら県大会に行けていたので、とても悔しいです。次に大会があるときは、しっかり練習して優勝できるようにしたいです。

### 硬式テニス

僕は、全力でプレーすることができてよかったと思います。初戦では少し緊張してしまい、結果につなげることができなかったけれど、今までやってきたことを出せたのでよかったです。しかし、あまり自分のプレーができず、悔いの残る試合になりました。今年度から硬式テニスにも県大会ができ、出場することができるので、ミスのないプレーを心がけ、悔いの残らないよう全力でプレーしたいと思います。

12・13号の2号に渡って、各部キャプテンから寄せられたメッセージをお届けしました。これらのメッセージから、総体や部活動へのひたむきな思いがひしひしと伝わってきます。次号では、陸上、水泳の部についてお知らせできると思います。

総体では、応援や子どもたちの送迎及び健康管理等、保護者の皆様には、様々な面に配慮していただきましたこと、心よりお礼申し上げます。子どもたちは、総体を通して様々なことを感じ、多くのことを学びました。3年生は部活動を引退し、次の目標に向かって全力で取り組むこととなります。また、1・2年生は、先輩の熱い想いを受け継いで、新しいチーム作りに取り組むこととなります。子どもたち一人一人が、新たな目標に向かって真剣に努力し、子どもたちの熱気溢れる学校になることを願っています。



## 松山市総体（陸上競技・水泳の部）終わる

6月15・16日に陸上競技の部、22日に水泳の部が行われました。陸上競技の部はニンジニアスタジアムで行われ、5名の選手が参加しました。水泳の部はアクアパレットで行われ、1名の選手が参加しました。どの選手もよく頑張り、全力を出し切りました。その中で、3年生の長尾さんが、女子走り幅跳びで3位、女子3年1500mで4位になり、2種目、県大会に出場します。おめでとうございます。

また、2年生の松本君は、1年生時から北条北中学校のラグビー部で練習を続け、今回の総体では、ベンチ入りを果たしました。ラグビーの試合では北条北中学校が優勝し、松本君も賞状をいただいています。これからもがんばってほしいと思います。

## 総体（陸上競技・水泳の部）を終えて

### 陸上

私たちは、練習期間が短い中、一生懸命やってきました。1日目は、みんな全力で競技に臨めました。2日目は、雨天の中での競技でした。最初は弱音をはいていたけれど、ベストを尽くしたいという気持ちで、一人一人が競技に臨むことができました。この大会に出場して、一人一人が「がんばればできる。」という気持ちをもつことができたと思います。私たちががんばれたのは、先生や保護者の方々をはじめ応援してくださった皆さんのおかげです。ありがとうございました。

### 水泳

総体当日は、「大丈夫かなあ、大丈夫かなあ」と心配していました。とりえず飛び込みの練習をしました。案外うまくでき、うれしかったです。200メートルメドレーでは、飛び込んだ時にゴーグルの中に水が入って見えなくなりました。僕は一生懸命速く手を回しました。次のターンの時に、ゴーグルをきちんと直しました。結果は2位でした。タイムは、3分12秒でした。今までで一番速い記録でした。2位で悔しかったけれど、いいタイムが出たのでうれしかったです。

## 「PTA見守り隊」の方々より

### 【鹿峰踏み切り付近 7:00】

小学生の登校といっしょになり、3列・4列になってしまい、車と接触しそうで危険でした。登校時、小学生の後を歩くなど、安全確認をして1列で歩くと安全だと思いました。

### 【粟井小学校付近、19:15】

交差点で自転車を降りて話をしていました。部活の帰りのようでしたが、暗くなるので早く帰宅すれば、と思いました。

### 【パルティ夏目、15:30】

テスト発表のあった後のためか、フジ付近には中学生の姿はありませんでした。ゲームセンター内で走っていた小学生が、店の方に注意されていました。

貴重な御意見ありがとうございました。

家庭や地域全体で、子どもたちの校外での様子をしっかり見て、声掛けをしていただきませうお願いします。また、子どもたちの気になる行動や、良い行為等、学校までお知らせください。よろしくをお願いします。

## 来年度 学習指導要領が変わります

### 学習指導要領とは

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。社会や子どもたちの変化を踏まえ、おおむね10年に1回、改訂されています。

新しい学習指導要領は、子どもたちの現状をふまえ、「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視しています。また、言語や理数の力などをはぐくむための教育内容を充実させ、授業時数も増加させています。

これからの教育は「ゆとり」でも、「詰め込み」でもありません。次代を担う子どもたちが、これからの社会において必要となる「生きる力」を身に付けてほしい。そのような思いで、新しい学習指導要領を定めました。さらに、「生きる力」をはぐくむためには、学校だけでなく、ご家庭や地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組むことが大切です。学校も様々な努力を行っていますが、保護者や地域の皆様のご協力がますます必要と考えています。

子どもたちの未来のために。

～保護者向けパンフレットより 平成22年文部科学省～

### 「生きる力」とは？

基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

たくましく生きるための健康や体力

### 授業時数がこのように変わります

		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技・家	外国語	道徳	総合	特活	選択科目	合計
1年生	平成24年度～	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1.4	1	—	29(+1)
	～平成20年度	4	3	3	3	1.3	1.3	2.6	2	3	1	2～2.9	1	0～0.9	28
2年生	平成24年度～	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	2	1	—	29(+1)
	～平成20年度	3	3	3	3	1	1	2.6	2	3	1	2～3	1	14～2.4	28
3年生	平成24年度～	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	2	1	—	29(+1)
	～平成20年度	3	2.4	3	2.3	1	1	2.6	1	3	1	2～3.7	1	3～4.7	28
合計 時間数(※)	平成24年度～	385	350	385	385	115	115	315	175	420	105	190	105	—	3045(+105)
	～平成20年度	350	295	315	290	115	115	270	175	315	105	210-335	105	155-280	2940

今年度本校では、移行期間として、数学、理科は、新学習指導要領の時数で実施しています。

新しい学習指導要領では、現在のものと比べて授業時数及び学習内容が増えることになります。特に数学科、理科、英語科、体育科の授業時数の増加が目立ちます。これらは、来年度から突然変わるのではなく、既に準備は始まっています。学習内容を少しずつ増やす等、数年かけて段階的に変えてきていき、来年度からの完全実施がスムーズに行えるようにしています。



## 7月5日(火) 「児童生徒をまもり育てる日」の活動を実施します

県内の多くの小中学校が、7月5日(火)を「児童生徒をまもり育てる日」として活動します。「中学生に登下校の見守りといっても……」と感じておられる方もいらっしゃるかと思いますが、中学生こそ、この日を大切にしたいと思います。

この「児童生徒をまもり育てる日」について紹介します。

### 1 できたのは平成17年

平成15年・16年と長崎県で小中学生による痛ましい事件が立て続けに起こったことをきっかけに、全国各地で、「これまで以上に、学校や保護者、地域や関係機関が、立場を越えて連携して、子どもたちの安全を守り、健全育成を支援しよう。」との気運が高まりました。

愛媛県でも、平成16年2月に、県教委、県警本部、県PTA連合会の3者が、連携の具体策等について協議する「児童生徒をまもり育てる連絡会」を設置しました。

そして、翌17年3月に、年3回の「児童生徒をまもり育てる日」を設定し、県下全域での活動の実施を呼びかけたのです。現在は、ほぼすべての小中学校区を中心に様々な活動が行われ、毎回4万人以上の県民が参加しています。

### 2 実施日は年3回

実施日は年3回、4月の公立小学校入学の日、7月5日、11月5日(今年度は4日)です。

4月の公立小学校入学の日

特に小学1年生について、地域の多くの方々が見守ってくれているということ、子供たちやその保護者に理解していただくために、この日となりました。

7月5日、11月5日(今年度は5日が土曜日のため、11月4日に実施)

7月は「青少年の非行問題に取り組む強調月間」として、11月は「青少年健全育成強調月間」として、全国で青少年の健全育成に関する取り組みが実施されています。また、毎月5日は「防犯の日」として、警察や地域の関係者のみなさんが積極的に活動を進める日でもあるので、この日となったそうです。



### 3 南中の「児童生徒をまもり育てる日」について

7月5日(火)に登下校の見守りを実施

本校では、教職員とPTA社会教育部を中心に、健全育成協議会の皆様や青少年育成支援委員の方々等のご協力を得て、次の要領で実施しますので、積極的なご参加をお願いします。

日時 7月5日(火) 登校時 7:10~  
下校時 16:00~

内容 通学路の巡回、正門周辺でのあいさつ・声かけ運動

青少年育成支援委員とは

子ども達の安全、健全育成のために、地域の方々、夜、巡回して下さっていることをご存じですか？

この有志の方々、長く「補導委員」と呼ばれ、公園やゲームセンター等の街頭補導、児童生徒の登下校時の見守り活動などを行って下さっています。松山市では、警察の行う「補導」と区別し、さらに健全育成活動を積極的に推進するため、今年から、「青少年育成支援委員」と名称変更したそうです。

**子どもたちの登下校の時間に、ほんの少しの間、家の前を出て、声をかけていただくだけでも結構です。**ぜひご協力をお願いします。

## 人権強調週間が始まります

人権は、「人が生まれながらに持っている大切な宝」であると言われています。人として尊ばれ、いつでも、どこでも、そしてだれにでも、同じように守られるはずのものです。人権は、一人一人が人間として大切にされて生きていくために、なくてはならないものなのです。

私たちの周りに目を向けた時、相手を傷つけたり不合理な差別をしたりする等、相手の人権を侵害する行為は見られないでしょうか。私たちは、自分の権利を守ることと同じく、相手の権利も尊重しなければなりません。そのためには、常に自分を振り返り、人権について学習を積み重ねることによって、自分自身の人権感覚を磨いていくことが大切です。

本校では、7月5日（火）～7月12日（火）を「人権強調週間」として位置づけ、改めて人権について学ぶ機会としています。

### 《人権強調週間で行うこと》

#### 【人権委員会主体の活動】

テーマ 『身のまわりの様々な人権問題について学習しよう』

- 《内容》・「南中人権宣言」の唱和  
・人権に関する「絵手紙」作り

#### 【道徳の授業での取り組み】

ビデオ、DVDを視聴して考える。

1年生 「乙武レポート」

2年生 「ハンセン病」

3年生 「めぐみ」

学んだことから、人権標語を作る。

#### 南中人権宣言

- 信 信じ合い助け合う  
認 お互いの違いを認め合う  
心 優しい心・思いやりの心をもつ  
憤 差別・いじめを許さない

#### 人権標語（過去の作品）

- ・優しさが とざした心の 鍵になる
- ・乗り越えて 君の未来は 晴れマーク
- ・あいさつは 笑顔になれる 宝物
- ・きっかけを つくってみよう あなたから
- ・ありがとう みんなの声が つながった
- ・その笑顔 優しさ一つで 生まれます

本校では、あらゆる機会に人権教育を行い、子どもたちがだれに対しても思いやりをもって接し、互いに認め合い助け合って生きていけるよう指導し見守っています。しかし、私たちの身のまわりには、まだまだ様々な差別や偏見があると思います。

御家庭でも、ぜひ「人権」について話し合い、家庭内で互いの人権感覚を高め合ってくださいますようお願いいたします。

### 地区別懇談会 互いに話し合い、学び合いましょう

既にご案内していますが、7月5日（火）を皮切りに、地区別懇談会が開催されます。各地区の評議員さんが中心になり、地区ごとに違ったテーマで話し合いが行われます。保護者や地域の方々との情報交換や意見交換を通して、多くのことを学ぶことができると思います。また、お互いの交流の場にもなります。たくさんの方々の参加をお願いします。